

# 平成24年度 緑地管理関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

公益財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成24年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成24年度緑地管理研究会に引き続き、平成24年10月25日(木)～26日(金)に第一ホテル両国において開催された。

この検討会には、試験場関係者31名、委託関係

者105名ほか、計149名の参集を得て、裸地管理49薬剤(268点)、緑地維持8薬剤(22点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

## 平成24年度 緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

注)アンダーラインは新たに判定された部分を示す

## A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・維 の別	試験担当場所 △は試験中など (数)	ねらい、試験設計等	備考	判定	判定内容
1. CH-900 フォーフ ホフストロール:40%  [エス・ディー・エス・ハイ テック]	緑地管理	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 殺草スペクトラムの確認、処理時期別除草効果の確認/土壌/一般 対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 全般 多年生広葉 全般 その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 雑草発生前 0.25mL, 0.375mL, 0.5mL<200~300mL> 雑草発生前期 0.25mL, 0.375mL, 0.5mL<200~300mL> 対) ヲウバノコ WDG 雑草発生前 0.24g <100mL>	処理時期別(雑草発生前、雑草発生前期)の除草効果の確認を行う。	維	維) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 新中国G研	(2) ねらい 一年生仔科/発生前/土壌/一般 対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 - 多年生仔科 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 雑草発生前 0.25mL, 0.375mL, 0.5mL<200~300mL> 対) ヲウバノコ WDG 雑草発生前 0.24g <100mL>	展着剤は不要。 処理後経過を見ながら処理後30、60日で調査。		
2. DAH-0808 EW ジナロル:24%  [タケケミカル日本]	緑地管理	適用性 新規	J古川 植調研 J埼玉 関西G研 新中国G研 香川 府中 福岡 豊前	(7) ねらい 一年生/発生前/土壌/一般 対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 雑草発生前 0.15mL, 0.2mL, 0.3mL<100mL> 対) デリノゾ乳剤 雑草発生前 0.15mL <100mL>	調査は処理後60~90日程度。	実・維	実) [一年生雑草] ・発生前 ・0.2~0.3mL<100mL>/㎡ ・土壌処理  維) ・0.15mL/㎡処理での効果の確認 ・0.2~0.3mL/㎡処理について年次変動の確認
	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 関西G研 新中国G研	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/一般 対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 一年生雑草発生前 0.15g, 0.3g 0.45g <100mL> 0.15g, 0.3g<200mL> 対) ヲウバノコ水和剤 一年生雑草発生前 0.16g <100mL>	・薬剤散布後90日で調査。	実	実) [一年生雑草] ・発生前 ・0.15~0.45mL <100~200mL>/㎡ ・土壌処理
3. DH-024 顆粒水和 ホルネキム:50.0%  [日本曹達]	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 関西G研 新中国G研	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/一般 対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 一年生雑草発生前 0.15g, 0.3g 0.45g <100mL> 0.15g, 0.3g<200mL> 対) ヲウバノコ水和剤 一年生雑草発生前 0.16g <100mL>	・薬剤散布後90日で調査。	実	実) [一年生雑草] ・発生前 ・0.15~0.45mL <100~200mL>/㎡ ・土壌処理

A. 裸地管理 (1) 一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種類・継 新・継 の別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
4. MBH-092 粒 フロモル:2.0% アミノカビ フロホル:0.1%  【丸和パイヤカカ】	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 新中国G研	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/一般 対象 雑草 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m <sup>2</sup> 土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) 草退治V 雑草発生前 10g	処理後60日の調査	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~10g/m <sup>2</sup> ・土壌処理  [一年生雑草、多年生広葉雑 草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/m <sup>2</sup> ・土壌処理
	緑地管理	適用性 継続	東日本G研	(1) ねらい 一年生広葉/生育初期/土壌/一般 対象 雑草 一年生科 - 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m <sup>2</sup> 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) 草退治粒剤 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g	処理後90日間の調査。		継) ・発生前、5~10g/10m <sup>2</sup> 処理の 効果の確認
5. SB-222 フロア <sup>TM</sup> & トリア <sup>TM</sup> フラム:30%  【エス・ティ・イー・エス パイヤ ツカ】	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 関西G研 新中国G研 J福岡	(4) ねらい 一年生/発生前/土壌/一般 対象 雑草 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m <sup>2</sup> 土壌処理 雑草発生前 0.1mL, 0.15mL, 0.2mL<100mL) 対) フロア <sup>TM</sup> フラム 雑草発生前 0.24g <100mL)	展着剤は不要。 処理後経過を見なが ら処理後90日前 後まで調査。	継	継) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 関西G研 新中国G研 J福岡<中間>	(5) ねらい クス/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生科 - 一年生広葉 - 多年生科 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m <sup>2</sup> 茎葉処理 雑草生育期 0.06g <200mL> 0.06g, 0.12g <100mL> 対) フロア <sup>TM</sup> フラム 雑草生育期 0.01g <100mL>	7~8月処理を希望。 調査は処理後60~ 90日程度。		
6. AEH-002 顆粒水和 ヨトビ <sup>TM</sup> スロ <sup>TM</sup> フロホルトリウム 塩:10%  【パイヤカカ ロップ キエンス】	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 J福岡	(3) ねらい 一年生広葉・多年生広葉/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生科 - 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 (水量) /m <sup>2</sup> 茎葉処理 雑草生育期(草丈50cm以下) 0.04g <200mL> 0.04g, 0.08g <100mL> 対) フロア <sup>TM</sup> フラム 雑草生育期(草丈50cm以下) 0.005g <100mL>	調査は処理後60~ 90日程度。	継	継) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 関西G研 新中国G研 J福岡<中間>	(5) ねらい クス/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生科 - 一年生広葉 - 多年生科 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m <sup>2</sup> 茎葉処理 雑草生育期 0.06g <200mL> 0.06g, 0.12g <100mL> 対) フロア <sup>TM</sup> フラム 雑草生育期 0.01g <100mL>	7~8月処理を希望。 調査は処理後60~ 90日程度。		
7. BAH-1021 液 イマサ <sup>TM</sup> ビル:26.7%  【BASFジャパン】	緑地管理	適用性 継続	植調研 新中国G研 J福岡	(3) ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉兼土壌/一般 対象 雑草 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 全般 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 (水量) /m <sup>2</sup> 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(草丈50cm以下) 0.8mL, 1mL, 1.4mL<100mL> 0.8mL, 1mL <150mL> 対) イマサ <sup>TM</sup> ビル 雑草生育期 1mL <100~150mL>	草丈50cm程度で散布 調査は処理後90日 ~120日まで。 茎葉処理効果の完成 時でも調査する。 比較薬剤との効果 発現の速さについて も調査。	実	実) [一年生雑草、多年生雑 草] ・生育期(草丈50cm以下) ・0.8~1.4mL <100~150mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉兼土壌処理

## A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種・類 新・継 の別	試験担当場所 の試験中など (数)	ねらい試験設計等	備考	判定	判定内容
8. HG-1010 液 グリアサートイソフロピルピ ン塩:41.0%  【ハート】	緑地管理	適用性 新規	植調研 新中国G研 福岡 八女 (3)	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生/科 全般 一年生/葉 全般 多年生/科 全般 多年生/葉 全般 その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 雑草茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 0.5mL, 1mL <25mL> 0.5mL <100mL> 対) 三共の草枯らし	展着剤不要。 効果最大時(処理 後10~20日を目安 とする)での調査 および抑草期間の 調査を行う。 散布水量25mL/㎡ は、専用ノズルを使用。	実・継	実) [一年生雑草、多年生雑 草] ・生育期(草丈30cm以下) ・0.5~1mL<25~100mL>/㎡ ・茎葉処理  注) 25~50mL/㎡散布は専用/ ノズルを使用する  継) ・草丈50cmでの効果の確認 ・スギナ、ササ、クサに対する効果 の確認
	緑地管理	適用性 新規	新潟 畜産研 東日本G研 福岡 八女 (3)	ねらい スギナ/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 スギナ 設計 薬量 <水量> /㎡ 雑草茎葉処理 生育期(草丈20~30cm程度) 2mL <25mL> 2mL <50mL> 対) 三共の草枯らし	展着剤不要。 効果最大時(処理 後10~20日を目安 とする)での調査 および抑草期間の 調査を行う。 散布水量25mL/㎡ は、専用ノズルを使用。		
	緑地管理	適用性 新規	新潟 畜産研 東日本G研 関西G研 (3)	ねらい ササ/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 ササ 多年生/葉 - その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 雑草茎葉処理 生育期(草丈50cm以下) 1mL, 2mL <25mL> 1mL, 2mL <100mL> 対) 三共の草枯らし	展着剤不要。 効果最大時(処理 後10~20日を目安 とする)での調査 および抑草期間の 調査を行う。 散布水量25mL/㎡ は、専用ノズルを使用。		
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 関西G研 (3)	ねらい クサ/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 クサ その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 雑草茎葉処理 生育期 1mL, 2mL <25mL> 1mL, 2mL <100mL> 対) 三共の草枯らし	展着剤不要。 効果最大時(処理 後10~20日を目安 とする)での調査 および抑草期間の 調査を行って下さい。 散布水量25mL/㎡ は、専用ノズルを使用。		
9. HGHW1206 液 グリアサートイソフロピルピ ン塩:34.0% MCPA(ノブピルピ)ン塩 :6.5%  【ハート】	緑地管理	適用性 新規	植調研 福岡 豊前 (2)	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生/科 全般 一年生/葉 全般 多年生/科 全般 多年生/葉 全般 その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 雑草茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 1mL, 1.5mL <50mL> 1mL <100mL> 対) 一任	展着剤不要。 効果最大時での調査 および抑草期間 の調査を行う。	継	継) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	植調研 福岡 豊前 (2)	ねらい スギナ/生育期/茎葉/一般 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 スギナ 設計 薬量 <水量> /㎡ 雑草茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 1mL, 1.5mL <50mL> 1mL <100mL> 対) 一任	展着剤不要。 効果最大時での調査 および抑草期間 の調査を行う。		

A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種・類 新・継 の別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
10. LNS-001 顆粒水和 剤トリスフロロ:50%  [エス・ディー・エス・ハイテック]	緑地管理	作用性 新規	植調研 (1)	ねらい 対象 雑草 一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) 全般 多年生(葉) 全般 その他	殺草スペクトルの確認/処理時期別除草効果の確認/茎葉兼土壌/一般	処理時期別(雑草発生前、雑草生育初期)の除草効果を確認。	継	継) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 関西G研 新中国G研 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(葉) 全般 多年生(科) - 多年生(葉) 全般 その他	茎葉兼土壌処理 雑草発生前 0.03g, 0.045g, 0.06g<100~200mL> 雑草生育初期(20cm以下) 0.03g, 0.045g, 0.06g<100~200mL> 参) タブレット DG 雑草発生前~生育初期 0.045g <200mL~250mL>	展着剤を加重。 処理後経過を見ながら処理後30、60日で調査。		
11. MBH-021 液 アミノピラコル 21.2%  [丸和イノケイカ]	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(葉) - 多年生(科) - 多年生(葉) - その他	茎葉兼土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 0.03g, 0.045g, 0.06g<100~200mL> 参) タブレット DG 雑草発生前~生育初期 0.045g <200mL~250mL>	処理後30~60日に て調査	実・継	実) [クス、雑かん木] ・生育期 ・0.1~0.2mL <100~200mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉処理  継) ・雑かん木に対する立木注入 処理での効果の確認  <参考> ・効果の確認された樹種: ハクエンジュ、コナラ、アジ
	緑地管理	適用性 継続	東日本G研(茨城) 東日本G研(山梨) 新中国G研 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(葉) - 多年生(科) - 多年生(葉) - その他	雑かん木/生育期/茎葉/一般 1mL <200mL> 0.1mL, 0.2mL <100mL> 対) アミノピラコル液剤 雑草生育期 1mL <200mL>	処理後30~60日に て調査		
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 植調研 新中国G研 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(葉) - 多年生(科) - 多年生(葉) - その他	雑かん木/立木注入/一般 雑かん木 雑灌木	雑灌木の根元に 処理する。 雑灌木の根元の周 り10cm間隔で薬液 を注入する。 年内効果を確認す る。		
12. MBH-022 液 アミノピラコル:3% タブレット P:42%  [丸和イノケイカ]	緑地管理	適用性 継続	植調研 新中国G研 福岡 八女 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(葉) 全般 多年生(科) - 多年生(葉) 全般 その他	注入処理 雑灌木生育期 0.2mL/穴, 0.4mL/穴 <原液> 0.6mL/穴, 1.2mL/穴 <3倍液> 対) アミノピラコル液剤 雑灌木生育期 原液:1mL/穴 7-8cm間隔	処理後30~60日に て調査	実	実) [一年生広葉、多年生広 葉] ・生育期(草丈30cm以下) ・0.2~0.4mL <100~200mL>/m <sup>2</sup> ・茎葉処理
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 植調研 新中国G研 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(葉) 全般 多年生(科) - 多年生(葉) 全般 その他	茎葉兼土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 0.2mL <200mL> 0.2mL, 0.4mL <100mL> 対) アミノピラコル液剤 雑草生育期(草丈30cm以下) 1.5mL <200mL>			

A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい、試験設計等	備考	判定	判定内容
13. NH-007 フォーフ ク リネート(ソ)ロビノ ン塩:30.0% ピラフエノチル:0.16%  [日本農業]	緑地管理	適用性 新規 (H23 翌春)	東日本G研 J埼玉 福岡 筑後 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 スキナ  設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 スキナ生育期(草丈30cm以下) 2mL, 3mL, 4mL<100mL 比) ラクトアブ マックスロト 雑草生育期 1.5~2mL<50~100mL	・展着剤は不要。 ・翌春の再生防止 効果を調査する。	実・継	実) [スキナ] ・生育期(草丈20cm程度) 1~2mL<100mL/㎡ 茎葉処理  [スキナ:根絶効果] ・生育期(草丈20cm程度) 3~4mL<100mL/㎡ 茎葉処理
	緑地管理	適用性 継続	東日本G研<翌春> 新中国G研<翌春> 福岡 筑後<翌春> (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 スキナ  設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 スキナ生育期(草丈30cm以下) 2mL, 3mL, 4mL<100mL 比) ラクトアブ マックスロト 雑草生育期 1.5~2mL<50~100mL	・展着剤は不要。 ・処理後当年度の 除草効果と翌春の スキナ根絶程度の調 査を行う。	継	・スキナに対する根絶効果の3 ~4mLでの年次変動の確認 ・2mL処理での根絶効果の確認
14. RGH-1105 液 イサビル:25%  [理研?リー]	緑地管理	作用性 新規 (H23 翌春)	植調研 (1)	ねらい 対象 雑草 雑かん木/切株塗布/一般 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 雑かん木  設計 薬量 (水量) /㎡ 塗布処理 伐採後 10倍液, 5倍液, 3倍液 <切り口全体に十分量を塗布>	・年内効果及び翌 春の抑制効果を確 認する。 ・切り株の直径と 薬液塗布量を記録 する。	実・継	実) [雑かん木:根絶効果] ・伐採直後 ・10~5倍液(切り口全体に十 分量を塗布) ・切り株塗布処理  継) ・翌年の抑制効果の確認  <参考> ・効果の確認された樹種: モジノ(ナ), スダテ, ニリコ, ヤマ リ, オキ, コリガ, ハエソシ, ヨ ケ, タラシ, アカガ, シ, ヒサギ, ニセ カシ
	緑地管理	適用性 新規 (H23 翌春)	東日本G研 J埼玉 新中国G研 (3)	ねらい 対象 雑草 雑かん木/切株塗布/一般 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 雑かん木  設計 薬量 (水量) /㎡ 塗布処理 伐採後 10倍液, 5倍液<切り口全体に十分量を塗布>	・年内効果及び翌 春の抑制効果を確 認する。 ・切り株の直径と 薬液塗布量を記録 する。		
	緑地管理	適用性 継続	東日本G研<翌春> 新中国G研<翌春> J福岡<翌春> 自社試験<翌春> (4)	ねらい 対象 雑草 雑かん木/切株塗布/一般 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 雑かん木  設計 薬量 (水量) /㎡ 塗布処理 伐採後 10倍液, 5倍液<切り口全体に十分量を塗布> 対) 一任	・年内効果及び翌 春の抑制効果を確 認する。 ・切り株の直径と 薬液塗布量を記録 する。 ・処理時の切り口 の状態を記録す る。		
15. SB-211 フォーフ ク リネート(ソ)ロビノ ン塩:20% ピラフエノチル:2%  [エステイ・エス・ハイ テック]	緑地管理	適用性 継続	植調研 J福岡 (2)	ねらい 対象 雑草 一年生/生育期/茎葉/一般 一年生/科 全般 一年生/葉 全般 多年生/科 - 多年生/葉 - その他  設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(30cm以下) 0.5mL, 0.75mL, 1mL<100mL 対) ハース 雑草生育期(30cm以下) 0.5mL<100mL 対) ラクトアブ マックスロト 雑草生育期(30cm以下) 0.5mL<100mL	展着剤は不要。 処理後30日程度で 調査を行う。 効果の発現を確認 するため処理後5 日程度で、さらに、 抑草期間を確認す るため60日程度ま で調査を行う。	実・継	実) [一年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・0.5~1mL<100mL/㎡ ・茎葉処理  [多年生広葉雑草, スキナ] ・生育期(草丈30cm以下) ・1~2mL<100mL/㎡ ・茎葉処理  継) ・一年生雑草に対する効果に ついて年次変動の確認 ・多年生雑草に対する効果の 確認 ・多年生(科)雑草に対する効 果の確認
	緑地管理	適用性 継続	植調研 島根 J福岡 (3)	ねらい 対象 雑草 多年生/科 全般 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 全般 多年生/葉 全般 その他 スキナ  設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(30cm以下) 1mL, 1.5mL, 2mL<100mL 対) ハース 雑草生育期(30cm以下) 1mL<100mL 対) ラクトアブ マックスロト 雑草生育期(30cm以下) 1mL<100mL	展着剤は不要。 処理後30日程度で 調査を行う。 効果の発現を確認 するため処理後5 日程度で、さらに、 抑草期間を確認す るため60日程度ま で調査を行う。		

A. 裸地管理 (1) 一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種・類 新・継 の別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
16. SJV-229 液 アゼラミ:30% MDBAカリウム塩:3.3%  [*シンジエンタシヤパン 保土谷UPL]	緑地管理	適用性 新規 (H23)	東日本G研(自主) (1)	ねらい 対象 雑草 一年生/生育期/茎葉/一般 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 - 多年生/広葉 - その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期 1.5mL, 2.25mL, 3mL<200mL> 対) アゼラミ液剤 雑草生育期 1.5mL<200mL>	最終調査は処理後 60日程度 効果の最大発現時 期の確認	寒	実) [一年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・1.5~3mL<100~200mL>/㎡ ・茎葉処理  [多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・3~6mL<100~200mL>/㎡ ・茎葉処理
	緑地管理	適用性 新規	J古川 東日本G研 J青梅 関西G研 新中国G研 香川 府中 福岡 筑後 (7)	ねらい 対象 雑草 一年生/生育期/茎葉/一般 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 - 多年生/広葉 - その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 1.5mL, 3mL<100mL> 1.5mL<200mL> 対) アゼラミ液剤 雑草生育期(草丈30cm以下) 1.5mL<100~200mL>	最終調査は処理後 60日程度 効果の最大発現時 期の確認		
	緑地管理	適用性 新規 (H23)	東日本G研(自主) (1)	ねらい 対象 雑草 多年生/生育期/茎葉/一般 一年生/科 - 一年生/広葉 - 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期 3mL, 4.5mL, 6mL<200mL> 対) アゼラミ液剤 雑草生育期 3.5mL<200mL>	最終調査は処理後 60日程度 効果の最大発現時 期の確認		
	緑地管理	適用性 新規	J古川 東日本G研 J青梅 関西G研 新中国G研 香川 府中 福岡 筑後 (7)	ねらい 対象 雑草 多年生/生育期/茎葉/一般 一年生/科 - 一年生/広葉 - 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 3mL, 6mL<100mL> 3mL<200mL> 対) アゼラミ液剤 雑草生育期(草丈30cm以下) 3mL<100~200mL>	最終調査は処理後 60日程度 効果の最大発現時 期の確認		

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種・類 新・継 の別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
1. GG-145 粒 ヘキサジノール:1.0% DBN:0.7%  [保土谷777プロテック]	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 福岡 八女 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌処理/家庭 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 - 多年生/広葉 - その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) 6777粒剤2.5 17g	調査は処理後45~ 60日までお願いい たします。 有用植物から離し てご試験下さい。	寒・継 従 来 ど お り	実) [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・土壌処理  [多年生広葉雑草、*ナナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・30~50g/㎡ ・土壌処理 注) ・セイカアワダチソウ、イタドリ等大型 多年生広葉雑草を対象とし ない場面で使用する  継) ・多年生/科雑草に対する効 果の確認 ・発生前処理での一年生雑草 に対する効果の確認

## A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種別 新・継 の別	試験担当所 △は試験中など (数)	ねらい 試験設計等	備考	判定	判定内容
2. GG-149 粒 ベキジノン:1.0% DBN:1.0% DCMU:3.0%  【保土谷アグロテック】	緑地管理	適用性 新規	J埼玉 新中国G研 福岡 豊前 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(葉) - 多年生(科) 全般 多年生(葉) - その他 -  設計 薬量 (水量) /㎡ 15g 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) ノウバート粒剤 15g	調査は処理後60~ 90日まで。 効果発現までの日 数を観察。 有用植物から離し て試験	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~15g/㎡ ・土壌処理  [一年生雑草、多年生広葉雑 草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・土壌処理 注) ・スギ、セイヨウアサガリ、イタドリ等 大型多年生広葉雑草を対象 としない場面で使用する ・チガヤには効果が劣る  継) ・生育期処理での効果の確認 ・多年生(科)雑草(チガヤ)に対 する効果の年次変動の確認
3. GG-190 粒 カネブレート:0.8% シタジノン:1.5% DBN:1.5%  【保土谷アグロテック】	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 植調研 J福岡 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌処理/家庭 一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) - 多年生(葉) - その他 -  設計 薬量 (水量) /㎡ 17g 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) カネブレート粒剤2.5 17g	調査は処理後45~ 60日まで。 有用植物から離し て試験。	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・407.5~30g/㎡ ・土壌処理  継) ・7.5g処理での効果について 年次変動の確認
4. GG-200 粒 ベキジノン:1.5%  【保土谷アグロテック】	緑地管理	適用性 継続	泉パ ーケルGC 東日本G研 新中国G研 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/生育期/土壌処理/家庭 一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) - 多年生(葉) - その他 -  設計 薬量 (水量) /㎡ 10g 土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 7.5g, 10g, 15g 対) ラーチ粒剤 10g	調査は処理後60~ 75日まで。 効果発現までの日 数を観察。 有用植物から離し て試験する。	実・継	実) [一年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・457.5~30g/㎡ ・土壌処理  [多年生雑草、スギナ] ・生育期(草丈30cm以下) ・30~60g/㎡ ・土壌処理 注) ・スギ、セイヨウアサガリ、イタドリ等 大型多年生広葉雑草に対 象としない場面で使用する  継) ・一年生(科)雑草に対する効 果について年次変動の確認 ・7.5~10g処理での一年生雑 草に対する効果の年次変 動の確認

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種類 新・雑 の 別	試験担当場所 >は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	備考	判定	判定内容
5. HAT-101 粒 ヘキサジノン:1.0% DCBN:1.0% ターハ'シホ:1.0%  【保土谷アグロテック】	緑地管理	適用性 継続	J埼玉 新中国G研 福岡 豊前 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌処理/家庭 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 15g 対) わび'トア DX 5g	調査は処理後46~60日まで。 有用植物から離して試験する。	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~15g/㎡ ・土壌処理  [一年生雑草、多年生広葉雑草、スキナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・土壌処理  注) セイカアワガ'チカ、イトリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する。
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 植調研 J埼玉 新中国G研 福岡 豊前 (5)	ねらい 対象 雑草 一年生・多年生・スキナ/生育初期/土壌処理/家庭 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 全般 多年生広葉 全般 その他 スキナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) わび'トア DX 15g	調査は処理後60~90日まで。 効果発現までの日数を観察。 有用植物から離して試験する。	継)	・生育初期での多年生科雑草に対する効果の確認
6. HAT-102 粒 ヘキサジノン:0.7% DCMU:2.0%  【保土谷アグロテック】	緑地管理	適用性 継続	泉パ'ーカカ'GC J埼玉 福岡 豊前 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌処理/家庭 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) カ'ン'粒剤2.5 17g	調査は処理後45~60日まで。 有用植物から離して試験する。	実・継	実) [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・土壌処理  [多年生広葉雑草、スキナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・30~60g/㎡ ・土壌処理  注) セイカアワガ'チカ、イトリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する。
	緑地管理	適用性 継続	泉パ'ーカカ'GC 新中国G研 福岡 筑後 (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/生育初期/土壌処理/家庭 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) ラ'チ'粒剤 10g	調査は処理後60~75日まで。 効果発現までの日数を観察。 有用植物から離して試験する。	継)	・発生前処理での一年生雑草に対する効果の確認
	緑地管理	適用性 継続	植調研 新中国G研 福岡 筑後 (3)	ねらい 対象 雑草 多年生広葉・スキナ/生育初期/土壌処理/家庭 一年生科 - 一年生広葉 - 多年生科 - 多年生広葉 全般 その他 スキナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 30g, 50g, 60g 対) こ'っ'び'み'じん 30g	調査は処理後60~75日まで。 効果発現までの日数を観察。 有用植物から離して試験する。		



A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種・類 新・継 の別	試験担当場所 (試験中など の) (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
7. HAT-103 粒 DCMU:1.0% DBN:0.5% 7-Fチロソ:0.7%  [保土谷7-Fロテック]	緑地管理	適用性 継続	J埼玉 新中国G研 福岡 八女  (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌処理/家庭 一年生1科 全般 一年生広葉 全般 多年生1科 - 多年生広葉 - その他 -  設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 20g 対) 7-Fチロソ2.5 17g	調査は処理後45~60日まで。 有用植物から離して試験する。	実・継	[一年生雑草] ・発生前 ・10~20g/㎡ ・土壌処理  [一年生広葉雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・土壌処理
	緑地管理	適用性 新規	東バ-クワ:GC 植調研 J埼玉 福岡 筑後  (4)	ねらい 対象 雑草 一年生・多年生広葉・スギナ/生育初期/土壌処理/家庭 一年生1科 全般 一年生広葉 全般 多年生1科 - 多年生広葉 全般 その他 スギナ  設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) 7-Fチロソ 10g	調査は処理後60~75日まで。 効果発現までの日数を観察。 有用植物から離して試験する。	注) モリカワチロソ、イトリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する。  継) ・発生前処理での、一年生雑草に対する7.5g処理での効果の確認 ・生育初期処理での一年生1科雑草に対する効果の確認	
8. HAT-201 粒 ヘキシソ:0.5% MCPPチロソ:1.0%  [保土谷7-Fロテック]	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 福岡 豊前  (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/生育初期/土壌処理/家庭 一年生1科 全般 一年生広葉 全般 多年生1科 - 多年生広葉 - その他 -  設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 10g, 20g, 30g 対) 7-Fチロソ 10g	調査は処理後60~75日まで。 効果発現までの日数を観察。 有用植物から離して試験する。	継)	継) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 福岡 豊前  (3)	ねらい 対象 雑草 多年生広葉・スギナ/生育初期/土壌処理/家庭 一年生1科 - 一年生広葉 - 多年生1科 - 多年生広葉 全般 その他 スギナ  設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 30g, 40g, 60g 対) 7-Fチロソ 15g	調査は処理後60~75日まで。 効果発現までの日数を観察。 有用植物から離して試験する。		
9. HPW-109 粒 7-Fチロソ:10% DCBN:5%  [保土谷UPL]	緑地管理	適用性 新規	J古川 東日本G研 関西G研 島根 新中国G研 福岡 八女  (6)	ねらい 対象 雑草 一年生・多年生広葉・スギナ/発生前/土壌/家庭 一年生1科 全般 一年生広葉 全般 多年生1科 - 多年生広葉 全般 その他 スギナ  設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 10g, 15g, 20g 対) カンロン粒剤 雑草発生前 20g	既発生の雑草が生育している場合には、土壌表面を攪拌した後薬剤散布を行う。 抑草期間の確認を行う。(60日~90日程度)	実・継	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ・発生前 ・10~20g/㎡ ・土壌処理  注) モリカワチロソ、イトリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する。  継) ・発生前での一年生雑草、多年生広葉雑草に対する年次変動の確認 ・発生前でのスギナに対する効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 新中国G研  (3)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌処理/家庭 一年生1科 全般 一年生広葉 全般 多年生1科 - 多年生広葉 - その他 -  設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) 7-Fチロソ2.5 17g	調査は処理後45~60日まで。 有用植物から離して試験する。	継)	継) ・発生前処理での効果の確認

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
11. MBH-031 粉粒 ア・ロマンル:1% 【丸和ハ・イケミカ】	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 福岡 筑後	ねらい (3) 対象 雑草 一年生/発生前/土壌/家庭 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草発生前 10g, 15g, 20g 対) ナイロン微粒剤 雑草発生前 10g	処理後60日間の 調査。	実・継 従 来 ど お り	実) [一年生雑草、多年生広 葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・茎葉兼土壌処理 注) セイカアワガテナリ、イトリ等大型多 年生広葉雑草を対象としな い場面で使用する。 継) ・発生前処理での効果の確認
12. MBH-081 粒 ア・ロマンル:1% ジメチアトP:1% 【丸和ハ・イケミカ】	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 福岡 筑後	ねらい (3) 対象 雑草 一年生/発生前/土壌/家庭 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) 草退治V 雑草発生前 10g	処理後60日間の調 査。	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・7.5~15g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑 草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・土壌処理 注) ・セイカアワガテナリ、イトリ等大型 多年生広葉雑草を対象と しない場面で使用する 継) ・発生前(7.5~15g/㎡)処理 での効果の確認 ・生育初期処理での一年生イ ネ科雑草に対する効果につ いて年次変動の確認 ・生育初期処理でのスケナに対 する効果の確認
13. MBH-091 粉粒 ア・ロマンル:1.5% MCPP:0.7% 【丸和ハ・イケミカ】	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 福岡 筑後	ねらい (3) 対象 雑草 一年生/発生前/土壌/家庭 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 10g, 15g, 20g 対) 草退治V 雑草発生前 10g	処理後60日間の 調査。	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・10~20g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑 草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20~40g/㎡ ・土壌処理 注) ・セイカアワガテナリ、イトリ等大型 多年生広葉雑草を対象と しない場面で使用する 継) ・発生前(10~20g/㎡)処理で の効果の確認 ・生育初期処理でのスケナに対 する効果の確認

A. 裸地管理 (2)家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種・類 新・継 の別	試験担当場所 (>)は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
14. MBH-093 粒 プロモシホ:1.5% DCMU:3% MCPP:1.5%  [丸和パイヤミカル]	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 J福岡	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭 対象雑草 一年生/科 全般 一年生広葉 全般 多年生/科 - 多年生広葉 - その他 設計薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 15g 対) 草退治V 雑草発生前 10g	処理後60日間の調査。	実・継	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・土壌処理  [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・10~15g/㎡ ・土壌処理
	緑地管理	適用性 継続	植調研 新中国G研 J福岡	(3) ねらい 一年生/生育初期/土壌/家庭 対象雑草 一年生/科 全般 一年生広葉 全般 多年生/科 - 多年生広葉 - その他 設計薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 5g, 10g, 15g 対) 草退治V 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g	処理後90日間の調査。	注) ・セイカワヅクナ、イカリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・スギナに対する効果の確認 ・発生前処理での効果の確認 ・生育初期での一年生雑草に対する10~15gでの効果について年次変動の確認 ・生育初期での一年生雑草に対する5g処理での効果の確認	
15. MBH-112G 粒 プロモシホ:2.0% カマフルート:1.5% MCPP:1.5%  [丸和パイヤミカル]	緑地管理	適用性 継続	植調研 新中国G研 福岡 筑後	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭 対象雑草 一年生/科 全般 一年生広葉 全般 多年生/科 - 多年生広葉 - その他 設計薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) ノウアイト 雑草発生前 7.5g	処理後60日間の調査。	実	[一年生雑草] ・発生前 ・5~10g/㎡ ・土壌処理  [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/㎡ ・土壌処理
	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 関西G研 福岡 筑後	(3) ねらい 一年生・多年生広葉・スギナ/生育初期/土壌/家庭 対象雑草 一年生/科 全般 一年生広葉 全般 多年生/科 - 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) オキザリ 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g	処理後90日間の調査。 スギナへの効果について確認。	[多年生イネ科雑草、ササ類] ・生育期(草丈30cm以下) ・30~60g/㎡ ・土壌処理	
	緑地管理	適用性 継続	新潟畜産研 東日本G研 新中国G研	(3) ねらい 多年生イネ科/生育期/土壌/家庭 対象雑草 一年生/科 - 一年生広葉 - 多年生/科 全般 多年生広葉 - その他 設計薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 30g, 50g, 60g 対) オキザリ 雑草生育期(草丈30cm以下) 40g	処理後90日間の調査。 スギナへの効果について確認。	注) ・セイカワヅクナ、イカリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する	
	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 島根	(3) ねらい ササ類/生育期/土壌/家庭 対象雑草 一年生/科 - 一年生広葉 - 多年生/科 - 多年生広葉 - その他 ササ類 設計薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 30g, 50g, 60g 対) オキザリ 雑草生育期(草丈30cm以下) 40g	処理後90日間の調査。		

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
16. SB-219 粒 アミカルバゾール:1% カブチレート:2% ノブ ロップ:1.5%  【エス・デー・イー・エス・ハ・イ・チ ツク】	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 J福岡	ねらい (3) 対象 雑草 一年生・多年生・スギナ/発生前/土壤/ 家庭 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壤処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) 99/10X 雑草発生前 7.5g	処理後経過を見なが ら90日前後で調 査。	継	継 ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 J福岡	ねらい (3) 対象 雑草 一年生・多年生・スギナ/発生初期/土壤/家庭 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壤処理 雑草生育初期(20cm以下) 10g, 15g, 20g 対) 99/10X 雑草生育初期(20cm以下) 15g	処理後経過を見なが ら90日前後まで 調査。		
17. SB-576 粒 カブチレート:1.5% ノブ ロップ PDRカミ塩 :1.5%  【エス・デー・イー・エス・ハ・イ・チ ツク】	緑地管理	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 J福岡	ねらい (3) 対象 雑草 一年生/発生初期/土壤/家庭 一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壤処理 雑草生育初期(20cm以下) 10g, 15g, 20g 対) こっぴみじん 雑草発生初期(20cm以下) 15g	処理後経過を見なが ら90日前後で調 査。	実・継	実) [一年生雑草・多年生広葉 雑草・スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20~40g/㎡ ・土壤処理  [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・10~20g/㎡ ・土壤処理  注) セイヨウワダチワダ、イトリ等大 型多年生広葉雑草を対象 としない場面で使用する  継) ・一年生雑草に対する10~ 20gでの効果の年次変動の確認
	緑地管理	適用性 継続	新潟 畜産研 植調研 島根 福岡 筑後	ねらい (4) 対象 雑草 スギナ/生育期/茎葉/家庭 一年生科 - 一年生広葉 - 多年生科 - 多年生広葉 - その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 雑草茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 80mL <希釈せずそのまま散布> 対) 草退治ワダ 雑草生育期(草丈30cm以下) 80mL <希釈せずそのまま散布>	調査は処理後30~ 45日程度。	実・継	実) [一年生雑草・多年生雑草 (スギナを除く)] ・生育期(草丈30cm以下) ・20~40mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 [スギナ] ・生育期(草丈30cm以下) ・100mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理  注) スズキセイヨウワダチワダ、イトリ 等大型多年生広葉雑草を 対象としない場面で使用 する  継) ・80mL/㎡処理でのスギナに対 する効果の確認

## A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類・継 続の別	試験担当場所 <は試験中など (数)>	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
19. EPL-12 液 ベラコシ酸:2.5%  [アース製薬]	緑地管理	適用性 新規	植調研 新中国G研	(2) ねらい 一年生・多年生・スキナ/生育期/茎葉/ 家庭 対象 雑草 一年生/科 全般 一年生/葉 全般 多年生/科 全般 多年生/葉 全般 その他 スキナ 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(30cm以下) 100mL, 150mL, 200mL<希釈せずそのまま散布> 対) ベラコシ酸0.2 雑草生育期(30cm以下) 100mL <希釈せずそのまま散布>	処理3日後まで毎日(できれば)、1週間~10日後、1ヵ月後、2ヶ月後の区内の再生、後発生について無処理区の状態と比較しながら調査を行う。スキナへの効果についても確認する。	継	継) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	植調研	(1) ねらい ゼニコク/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 ゼニコク 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 ゼニコク生育期 100mL, 150mL, 200mL<希釈せずそのまま散布> 対) ゼニコク/科AL ゼニコク生育期 50mL <希釈せずそのまま散布>	効果の発現日(散布当日若しくは1日後)の調査及び効果の完成日(目安として散布3~5日後)の調査を行う。その後30日後までの区内の再生、後発生について無処理区の状態と比較しながら観察する。		
20. F-8426(L) 乳 カルベントラゾリン・エチル :6.4%  [石原産業]	緑地管理	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 多年生広葉/生育初期/茎葉/家庭 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 全般 その他 全般 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(雑草丈15cm以下) 0.3mL, 0.4mL, 0.5mL <100mL> 対) 2,4-D7シ塩 生育初期 0.2g <100mL>	展着剤は不要。効果の発現日、および効果の完成日の調査を行う。抑草期間の調査(目安として処理後45日)を行う。	実・継	実) [一年生広葉雑草] ・生育初期(草丈15cm以下) ・0.1mL<100mL>/㎡ ・茎葉処理 継) ・多年生広葉雑草への効果の確認(高薬量) ・スキナへの効果の確認(低薬量) ・0.1mL処理での一年生広葉雑草に対する効果の年次変動の確認。 ・0.2mL処理での一年生広葉雑草に対する効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	J古川 東日本G研 植調研 J埼玉 関西G研 新中国G研 香川 府中 J福岡	(8) ねらい 一年生広葉、スキナ/生育初期/茎葉/家庭 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 全般 多年生/科 - 多年生/葉 - その他 スキナ 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(雑草丈15cm以下) 0.1mL, 0.2mL <100mL> 対) 2,4-D7シ塩 生育初期 0.1g <100mL> ※) F-8426 21.5X乳剤 雑草生育初期(雑草丈15cm以下) 0.025mL <100mL>	展着剤は不要。効果の発現日、および効果の完成日の調査を行う。抑草期間の調査(目安として処理後45日)を行う。スキナが発生している圃場で試験実施。		
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 関西G研 新中国G研	(4) ねらい 多年生広葉/生育初期/茎葉/家庭 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/葉 - 多年生/科 - 多年生/葉 全般 その他 全般 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(雑草丈15cm以下) 0.3mL, 0.4mL, 0.5mL <100mL> 対) 2,4-D7シ塩 生育初期 0.2g <100mL>	展着剤は不要。効果の発現日、および効果の完成日の調査を行う。抑草期間の調査(目安として処理後45日)を行う。		

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 ▷は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
21. HAT-104 液 ヘキサジノン:0.4%  [保土谷アグロテック]	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 福岡 筑後	ねらい 一年生/生育期/茎葉処理/家庭 対象 雑草 (3) 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 - 多年生/広葉 - その他 - 設計 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 10mL, 20mL, 40mL<希釈せずそのまま散布> 対) 草退治シヤー 20mL /㎡	効果の発現日、茎 葉処理効果の完成 時での調査を行 う。	雑	雑) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 福岡 筑後	ねらい 一年生・多年生・スギナ/生育期/茎葉兼土 壌処理/家庭 (3) 対象 雑草 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 スギナ 設計 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 40mL, 60mL, 80mL<希釈せずそのまま散布> 対) 草退治シヤー+ロー 40mL /㎡	効果の発現日、茎 葉処理効果の完成 時で調査を行う。 土壌処理効果につ いて確認。		
22. HGAL-12 液 グリホサートイソPロビメゾ ン塩:1.0%  [ハート]	緑地管理	適用性 新規	J古川 新潟 畜産研 関西G研 島根 香川 府中 福岡 豊前	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 (6) 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 雑草茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 20mL, 30mL, 40mL<希釈せずそのまま散布> 対) わびきAL1.0 /㎡	展着剤不要。 効果最大時(処理 後10~20日を目安 とする)での調査 および抑草期間の 調査を行う。 専用ボトルを使用。	実・雑	実) [一年生雑草、多年生広葉 雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・30~40mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 注) セイカアグリテック、イトリ 等大型多年生広葉雑草を対象 としない場面で使用する  雑) ・20mLでの一年生雑草、多年生 雑草に対する効果の確認 ・30~40mLでの一年生雑草、 多年生広葉雑草に対する効果 の年次変動の確認 ・多年生イネ科雑草に対する効果 の確認
	緑地管理	適用性 新規	植調研 福岡 豊前	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 (2) 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 雑草茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 20mL, 30mL, 40mL<希釈せずそのまま散布> 対) 一任 /㎡	展着剤不要。 効果最大時での調 査および抑草期間 の調査を行う。 専用ボトルを使用。	雑	雑) ・効果の確認
23. HGHWAL-12 液 グリホサートイソPロビメゾ ン塩:1.3% MCPAイソPロビメゾン塩 :0.25%  [ハート]	緑地管理	適用性 新規	植調研 福岡 豊前	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 (2) 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 雑草茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 20mL, 30mL, 40mL<希釈せずそのまま散布> 対) 一任 /㎡	展着剤不要。 効果最大時での調 査および抑草期間 の調査を行う。 専用ボトルを使用。	雑	雑) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	植調研 福岡 豊前	ねらい スギナ/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 (2) 一年生/科 - 一年生/広葉 - 多年生/科 - 多年生/広葉 - その他 スギナ 設計 雑草茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 20mL, 30mL, 40mL<希釈せずそのまま散布> 対) 一任 /㎡	展着剤不要。 効果最大時での調 査および抑草期間 の調査を行う。 専用ボトルを使用。		
24. MBH-096 液 ベラトロン酸:2.5%  [丸和ハイテック]	緑地管理	適用性 継続	東日本G研(茨城) 東日本G研(山梨) J埼玉 新中国G研	ねらい 一年生・多年生・スギナ/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 (4) 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 スギナ 設計 茎葉処理 雑草生育期(30cm以下) 100mL, 150mL<希釈せずそのまま散布> 対) ベラトロン酸 雑草生育期(30cm以下) 100mL<希釈せずそのまま散布>	効果の発現時、効 果の完成時の調 査。 多年生イネ科、スギナ の効果確認。	実	実) [一年生雑草、多年生広葉 雑草、スギナ、セッコク] ・生育期(草丈30cm以下) ・100~150mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 注) スギ、セイカアグリテック、イトリ 等大型多年生雑草を対象 としない場面で使用する  雑) ・スギに対する効果の確認

## A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (試験中など の数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
25. MBH-098 乳 ベアコソ酸:40% [丸和ハイヤミカ]	緑地管理	適用性 継続	東日本G研(茨城) 東日本G研(山梨) J埼玉 新中国G研	ねらい 対象 雑草 (4) 一年生・多年生・スギナ/生育期/茎葉/家庭 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 5mL, 7.5mL<100mL> 5mL<150mL> 対) ベアコソ酸 雑草生育期(30cm以下) 1mL<100mL>	効果の発現時、効果の完成時の調査、多年生イネ科、スギナの効果確認。	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草(スギナを除く)] ・生育期(草丈30cm以下) ・5~7.5mL<100~150mL/m <sup>2</sup> > ・茎葉処理 注) スギナ、セイヨウアサガオ、イタドリ等 大型多年生広葉雑草を対象 としない場面で使用する 継) ・多年生イネ科雑草に対する効果の確認 ・スギナに対する効果の確認
26. MBH-123 液 グリホサートイソプロピルアミン塩:1.0% プロピオン酸:0.5% MCPP:0.25% [丸和ハイヤミカ]	緑地管理	適用性 新規	植調研 新中国G研	ねらい 対象 雑草 (2) 一年生・多年生・スギナ/生育期/茎葉兼土壌/家庭 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 30mL, 45mL, 60mL<希釈せずそのまま散布> 対) 草速枯チアザフルン 雑草生育期(草丈30cm以下) 25mL<希釈せずそのまま散布>	処理後90日間の調査、スギナへの効果について確認。	継	継) ・効果の確認
27. MBH-124 液 グリホサートイソプロピルアミン塩1% ベアコソ酸2% [丸和ハイヤミカ]	緑地管理	適用性 新規	J古川 J福岡	ねらい 対象 雑草 (2) 一年生・多年生・スギナ/生育期/茎葉/家庭 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(30cm以下) 50mL, 100mL, 150mL<希釈せずそのまま散布> 対) 園芸用ワゾロン 雑草生育期(30cm以下) 50mL<希釈せずそのまま散布>	効果の発現時、効果の完成時の調査。	継	継) ・効果の確認
28. MBH-125 液 グリホサートイソプロピルアミン塩1.5% ベアコソ酸0.5% [丸和ハイヤミカ]	緑地管理	適用性 新規	J古川 J福岡	ねらい 対象 雑草 (2) 一年生・多年生・スギナ/生育期/茎葉/家庭 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(30cm以下) 50mL, 100mL, 150mL<希釈せずそのまま散布> 対) 園芸用ワゾロン 雑草生育期(30cm以下) 50mL<希釈せずそのまま散布>	効果の発現時、効果の完成時の調査。	継	継) ・効果の確認
29. MRS-199L 液 グリホサートイソプロピルアミン塩:0.5% [ニユ-フム]	緑地管理	適用性 新規	J古川 東日本G研 島根 新中国G研 香川 府中 福岡 八女	ねらい 対象 雑草 (6) 一年生/生育期/茎葉/家庭 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 30mL, 45mL, 60mL<希釈せずそのまま散布> 対) わびき液剤AL 雑草生育期(草丈30cm以下) 100mL<希釈せずそのまま散布>	展着剤不要	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草(スギナを除く)] ・生育期(草丈30cm以下) ・30~60mL/m <sup>2</sup> (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 注) セイヨウアサガオ、イタドリ等 大型多年生広葉雑草を対象 としない場面で使用する 継) ・一年生雑草、多年生広葉雑草に対する効果について、年次変動の確認 ・多年生イネ科雑草に対する効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	J古川 東日本G研 島根 新中国G研 香川 府中 福岡 八女	ねらい 対象 雑草 (6) 多年生/生育期/茎葉/家庭 一年生仔科 - 一年生広葉 - 多年生仔科 全般 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 30mL, 45mL, 60mL<希釈せずそのまま散布> 対) わびき液剤AL 雑草生育期(草丈30cm以下) 100mL<希釈せずそのまま散布>	展着剤不要		

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 △は試験中など (数)	ねらい試験設計等	備考	判定	判定内容
30. NC-636 液 グリホサートカリウム塩 :0.96% ベアラコ <sup>®</sup> 酸:2%  [日産化学工業]	緑地管理	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 薬量(水量) 15mL, 20mL, 30mL<希釈せずそのまま散布> 対) 30/17/77/77/30/10/10/AL 雑草生育期(草丈30cm以下) /m <sup>2</sup> 15mL <希釈せずそのまま散布>	処理時の草種、及び草丈、被度の調査。各区共通草種での効果比較。	継	継) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 関西G研 新中国G研	(4) ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 薬量(水量) 15mL, 20mL, 30mL<希釈せずそのまま散布> 対) 30/17/77/77/30/10/10/AL 雑草生育期(草丈30cm以下) /m <sup>2</sup> 15mL <希釈せずそのまま散布>	即効的害徴を示すので薬剤処理後1~3日で効果発現日の調査を行う。最終効果の確認は処理後30日を日処で行う。処理は雑草草丈30cm以下で行う。一年生/科/広葉及び多年生/科/広葉が混在する圃場で行う。		
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 関西G研 新中国G研	(3) ねらい スキナ/生育期/茎葉/家庭 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/広葉 - 多年生/科 - 多年生/広葉 - その他 スキナ 設計 茎葉処理 スキナ生育期(草丈20cm以下) 薬量(水量) 75mL, 90mL <希釈せずそのまま散布> 対) 30/17/77/77/30/10/10/AL 雑草生育期(草丈20cm以下) /m <sup>2</sup> 75mL <希釈せずそのまま散布>	スキナ優先圃(草丈20cm以下)で行う。効果の発現日(散布1~3日後)で調査を行う。最終効果の確認は処理後30~60日で行う。		
31. NC-637 液 グリホサートカリウム塩 :0.96% 7AL <sup>®</sup> 30/10:0.25%  [日産化学工業]	緑地管理	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉兼土壌/家庭 対象 雑草 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(草丈10cm程度) 薬量(水量) 15mL, 20mL <希釈せずそのまま散布> /m <sup>2</sup> 雑草生育期(草丈20cm程度) 15mL, 20mL <希釈せずそのまま散布> 雑草生育期(草丈30cm程度) 15mL, 20mL <希釈せずそのまま散布> 対) 30/17/77/77/30/10/10/AL 雑草生育期(草丈30cm以下) /m <sup>2</sup> 15mL <希釈せずそのまま散布>	処理時の草種、及び草丈、被度の調査を行う。各区共通草種での効果比較を行う。	継	継) ・効果の確認
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 関西G研 新中国G研	(4) ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉兼土壌/家庭 対象 雑草 一年生/科 全般 一年生/広葉 全般 多年生/科 全般 多年生/広葉 全般 その他 - 設計 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 薬量(水量) 15mL, 20mL, 30mL, 40mL <希釈せずそのまま散布> 対) 30/17/77/77/30/10/10/AL 雑草生育期(草丈30cm以下) /m <sup>2</sup> 15mL <希釈せずそのまま散布>	雑草調査は対照薬剤と比べて土壌処理効果が明確に確認できる時期の調査(目安として薬剤処理後、60~90日)で行う。処理は雑草草丈30cm以下行う。出来るだけ一年生/科/広葉及び多年生/科/広葉が混在する圃場で行う。		
	緑地管理	適用性 新規	東日本G研 関西G研 新中国G研	(3) ねらい スキナ/生育期/茎葉兼土壌/家庭 対象 雑草 一年生/科 - 一年生/広葉 - 多年生/科 - 多年生/広葉 - その他 スキナ 設計 茎葉兼土壌処理 スキナ生育期(草丈20cm以下) 薬量(水量) 75mL, 90mL <希釈せずそのまま散布> 対) 30/17/77/77/30/10/10/AL 雑草生育期(草丈20cm以下) /m <sup>2</sup> 75mL <希釈せずそのまま散布>	スキナ優先圃(草丈20cm以下)で行う。雑草調査は処理後30~60日で行う。		



## A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備 考	判定	判定内容
32. SB-920 乳 d-リモネン:70%  [エス・ティ・イー・エス・ハイテック]	緑地管理	適用性 継続	植調研 J福岡 (2)	ねらい 対象 雑草 一年生・多年生・スギナ/生育初期/茎葉/家庭 一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) 全般 多年生(葉) 全般 その他 スギナ  設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(20cm以下) 15mL, 20mL, 25mL <100mL> 対) わかりAL 雑草生育初期(20cm以下) 100mL <希釈せずそのまま散布>	接触型の除草剤のため、雑草全体にむらなく散布する。 調査は、処理後、1日、7日、14日、28日程度まで。	実	実)[一年生広葉雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・9015~25mL<100mL>/㎡ ・茎葉処理  注) スギ、セイヨウワダチソウ、イタドリ等大型多年生雑草を対象としない場面で使用する  継) →15mL/㎡処理での効果の確認 →一年生(科)雑草に対する効果の確認 →多年生(科)雑草に対する効果の確認 →スギに対する効果の確認
33. SB-922 EW 既知化合物:15%  [エス・ティ・イー・エス・ハイテック]	緑地管理	適用性 新規	植調研 J福岡 (2)	ねらい 対象 雑草 一年生・多年生・スギナ/生育初期/茎葉/家庭 一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) 全般 多年生(葉) 全般 その他 スギナ  設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(20cm以下) 75mL, 100mL, 150mL, 200mL <希釈せずそのまま散布> 対) わかりAL 雑草生育初期(20cm以下) 100mL <希釈せずそのまま散布>	接触型の除草剤のため、雑草全体にむらなく散布する。 調査は、処理後、1日、7日、14日、28日程度まで。 低薬量(75~100mL)散布区においては、一年生雑草を中心に行う。	継	継) ・効果の確認

## B. 緑地維持 (1) 抑草

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備 考	判定	判定内容
1. NGR-1101 液 7-メチルシクロヘキサン-1-オール:48.1  [日本農業]	樹木: シカシ	適用性 新規 (H23 翌春)	福岡 林業 (1)	ねらい 設計 薬量 (水量) /㎡ 新梢伸長抑制/樹幹注入処理 樹幹直接注入(専用器具使用) 樹木新梢伸長期 0.5mL/穴・幹周り10cm間隔 1mL/穴・幹周り10cm間隔 2mL/穴・幹周り10cm間隔(倍量区)	・専用処理機を用いて樹幹に直接注入する ・樹木の幹周り10cm間隔に一穴当たり0.5~1mlを樹幹注入する ・可能であれば幹周り40cm程度(以上)の樹木を選定して試験行う	継	継) ・効果、被害の確認

B. 緑地維持 (2) 特定植生の維持

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・維 の 別	試験担当場所 <は試験中など (数)>	ねらい	ねらい 試験設計 等	備 考	判定	判定内容	
1. DBN 粒 DBN 2.5%  [アノロ カネヨウ]	セチビ ドグラス	作用性 新規	植調研	(1)	ねらい	セチビドグラス/処理時期・処理薬量別の 効果薬害の確認	除草効果の最終調 査は処理60日後程 度で行う。 薬害の最終調査は 処理90日後程度で 行う。	継	継) ・効果、薬害の確認
					対象 雑草				
					設計 薬量 <水量> /㎡	土壌処理 播種後(雑草発生前) 10g, 20g, 30g, 40g 生育期(雑草生育初期) 10g, 20g, 30g, 40g 比) 74%水70%水和剤 生育期(雑草生育初期) 0.03g <100mL>			
	セチビ ドグラス	適用性 新規	J埼玉	(1)	ねらい	セチビドグラス/一年生/発生前/土壌	除草効果の最終調 査は処理60日後程 度で行う。 薬害の最終調査は 処理90日後程度で 行う。	継	継) ・効果、薬害の確認
					対象 雑草	一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他 (スキナ)			
					設計 薬量 <水量> /㎡	土壌処理 播種後(雑草発生前) 10g, 20g, 40g			
2. HAT-212A シート DCBN2%粒剤:7.5g/㎡  [保土谷77 ロテック]	セチビ ドグラス	適用性 新規	植調研 J埼玉 新中国G研	(3)	ねらい	セチビドグラス/一年生/播種時/土壌表面被覆	土壌表面を平らにし、シートを密着させて被覆する。 最終調査は処理後 90日程度で行う。	継	継) ・効果、薬害の確認
					対象 雑草	一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他			
					設計 薬量 <水量> /㎡	土壌表面被覆処理 セチビドグラス播種時 雑草発生前 DCBN2%粒剤:7.5g			
3. HAT-212B シート DCBN2%粒剤:10g/㎡  [保土谷77 ロテック]	セチビ ドグラス	適用性 新規	植調研 J埼玉 新中国G研	(3)	ねらい	セチビドグラス/一年生/播種時/土壌表 面被覆	土壌表面を平らにし、シートを密着させて被覆する。 最終調査は処理後 90日程度で行う。	継	継) ・効果、薬害の確認
					対象 雑草	一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他			
					設計 薬量 <水量> /㎡	土壌表面被覆処理 セチビドグラス播種時 雑草発生前 DCBN2%粒剤:10g			
4. HAT-212C シート DCBN2%粒剤:15g/㎡  [保土谷77 ロテック]	セチビ ドグラス	適用性 新規	植調研 J埼玉 新中国G研	(3)	ねらい	セチビドグラス/一年生/播種時/土壌表 面被覆	土壌表面を平らにし、シートを密着させて被覆する。 最終調査は処理後 90日程度で行う。	継	継) ・効果、薬害の確認
					対象 雑草	一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他			
					設計 薬量 <水量> /㎡	土壌表面被覆処理 セチビドグラス播種時 雑草発生前 DCBN2%粒剤:15g			
5. HAT-213 粒 DCBN:2.0%  [保土谷77 ロテック]	セチビ ドグラス	適用性 新規	植調研 J埼玉 新中国G研	(3)	ねらい	セチビドグラス/一年生/生育初期/土壌	最終調査は処理後 90日程度で行う。	継	継) ・効果、薬害の確認
					対象 雑草	一年生科 全般 一年生広葉 全般 多年生科 - 多年生広葉 - その他			
					設計 薬量 <水量> /㎡	土壌処理 セチビドグラス生育期 雑草生育初 期 10g, 15g, 20g			

B. 緑地維持 (2) 特定植生の維持

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
6. HW-T62 水和 DCRN:50%  【保土谷アソシエーツ】	センチビ ードグラス	適用性 新規	植調研 J埼玉 新中国G研  (3)	ねらい センビードグラス/一年生/発生前/土壌	最終調査は処理後 90日程度で行う。	継	継 ・効果、薬害の確認
				対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 - 多年生広葉 - その他 -			
				設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 センビードグラス播種後 雑草発生前 0.25g, 0.5g, 0.75g <200mL>			
	センチビ ードグラス	適用性 新規	植調研 J埼玉 新中国G研  (3)	ねらい センビードグラス/一年生/生育初期/茎葉 兼土壌	最終調査は処理後 90日程度で行う。		
				対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 - 多年生広葉 - その他 -			
				設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉兼土壌処理 センビードグラス生育期 雑草生育初期 0.5g, 0.75g, 1.0g <200mL>			
7. SL-160 顆粒水和 7747スルホン:25%  【石原産業】	センチビ ードグラス	適用性 継続	植調研  (1)	ねらい センビードグラス/一年生・多年生広葉/生 育期/茎葉兼土壌	・処理時の雑草葉 齢、草丈等を記録 する。 ・センチビードグラスの 被度の程度を記入 する。 ・センチビードグラス萌 芽期での処理は避 ける。 ・最終調査は処理 90日後程度で行 う。 ・展着剤を加用。	実 継	実 特定植生の維持;センチビ ードグラス[一年生雑草、多 年生広葉雑草] ・センチビードグラス生育期(匍 茎伸長初期以降、但し、萌 芽期を除く)、 雑草生育初期(草丈20cm 以下) ・0.01~0.03g(100~200mL)/ ㎡ ・茎葉兼土壌処理  注) ・展着剤を加用する ・処理後一時的にセンチビ ードグラスが赤褐色を呈する場合 がある  継 ・水糞200L/10a処理での効 果、薬害の確認
				対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 - 多年生広葉 全般 その他 -			
				設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉兼土壌処理(展着剤加用) 生育期(匍茎伸長初期以降) 雑草生育期(草丈20cm以下) 0.01g <100mL> 0.01g, 0.02g, 0.03g <200mL>			

C. 展着剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容	
1. AKD-9165 展着 剤 リオキシエチレンアミン系エー テル:10%  【アサヒケミカル】	緑地管理	適用性 新規	植調研 新中国G研  (2)	ねらい 非選択性除草剤加用による影響の確認		-	判定なし	
				対象 雑草 一年生仔科 全般 一年生広葉 全般 多年生仔科 全般 多年生広葉 全般 その他 -				
				設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期 草丈30cm以下 グレートトリコル塩液剤2mLに 1000倍, 5000倍 <200mL> アワシ水和水剤1gに 1000倍, 5000倍 <200mL> ターバシDCMU水和水剤3gに 1000倍, 5000倍 <200mL> 比) グレートトリコル塩液剤 2mL(展着剤無加用) <200mL> 比) アワシ水和水剤 1g(展着剤無加用) <200mL> 比) ターバシDCMU水和水剤 0.3g(展着剤無加用) <200mL>				